

前年度繰越金の確定及び貸付財源の国への返還の増等に伴い、463,888千円を増額補正する

- 2 中小企業者等支援資金貸付事業等特別会計 △ 179,451千円
 貸付先の償還実績の減に伴う中小企業基盤整備機構償還金及び一般会計繰出金の減に伴い、179,451千円を減額補正する。
- 3 流域下水道事業特別会計 △ 250,882千円
 下水道公社に係る委託料の減額等に伴い、250,882千円を減額補正する。

Ⅲ 企業会計の内容

△ 85,950千円

歳出の主要点

- 1 水道事業会計 △ 309,322千円
 事業内容の精査等により、309,322千円を減額補正する。
- 2 工業用水道事業会計 △ 230,664千円
 独立行政法人水資源機構が管理するダム等の維持管理業務に係る負担額が確定したこと等に伴い、230,664千円を減額補正する。
- 3 電気事業会計 453,761千円
 三重ごみ固形燃料発電所の貯蔵槽爆発事故に起因して発生した、RDF化市町等のごみ処理増加費用にかかる工業用水道事業会計からの長期借入金を全額返還すること等に伴い、453,761千円を増額補正する。

3. 平成18年3月専決予算

今回の専決予算による補正は、最終補正予算成立後に地方債にかかる国の許可予定額が決定されたことに伴い、起債の目的別限度額の調整について、急を要したため行ったものです。

なお、臨時財政対策債については、利率見直し方式による政府資金の配分があったために、利率について利率見直し方式に対応する変更をしています。

[予算規模] 歳入歳出補正なし

(単位：千円)

	平成17年度 現計予算額	3月専決額	補正後累計額
一 般 会 計	686,898,301		686,898,301
特 別 会 計	31,523,483		31,523,483
企 業 会 計	66,377,134		66,377,134
合 計	784,798,918		784,798,918

[地方債補正]

●限度額の補正

(単位：千円)

事業名	補正前限度額(A)	補正後限度額(B)	補正額(B-A)
公共土木施設維持費	2,987,000	1,919,000	△ 1,068,000
道路橋りょう保全費	1,274,000	1,474,000	200,000
道路橋りょう新設改良費	22,673,000	23,223,000	550,000
砂防費	4,052,000	4,103,000	51,000
街路事業費	1,144,000	1,139,000	△ 5,000
減税補てん債	3,540,000	3,812,000	272,000
計	91,737,000	91,737,000	0

(注) 計については起債総額となっています。補正のない事業については表示していませんので、計とは合いません。

●利率の補正

事業名	補正前利率	補正後利率
臨時財政対策債	8.5%以内	8.5%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び公営企業金融公庫資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)